



口腔乾燥は口腔ケア時に、多くの看護・介護職が遭遇する症状です。

今月はこの身近な口腔乾燥について、ケアマネージャーとして在宅口腔介護に豊富な経験を持つ
歯科衛生士、齊藤美香先生(旭川市DHケアプラン主宰)に解説をお願いいたしました。

また、バックナンバー、新規配信希望、特集内容のご要望他ご質問などは下記までご連絡ください。

..... 口腔ケアで抵抗力UP～インフルエンザ

空気が乾燥する冬の季節には、ウイルスや細菌などの病原体が活躍する時期でもあります

デイサービスやショートステイなど、集団感染の可能性もある要介護高齢者の健康を、日頃の予防で感染症から守り
ましょう。

抵抗力が低下した高齢者が最も注意したいのがインフルエンザの流行です。ワクチンもこれから流行する型の予測
が合えば有効ですが、「うがい」「手洗い」そして「口腔ケア」がインフルエンザの予防になることをご存知ですか？毎
日の口腔ケアがインフルエンザの予防に有効なのです。

..... 口の中をきれいにして防御機能を高めよう

私たちの体は普通、細菌やウイルスが侵入しようとした時、異物を侵入させまいとする防御機能を持っています。
例えば鼻に鼻毛が生えているのはそれで、異物侵入を防ぐために鼻毛に絡めとったり、くしゃみで外に飛ばしたりしま
す。そして口は口から入ろうとすると、唾液に含まれた抗菌物質で弱らせ喉へと侵入しにくくしています。

しかし、口の中が汚れていると防御機能がうまく働きません。口腔ケアは口の中をきれいにして唾液が良く出るよう
にしたり、口の中に入ったインフルエンザウイルスや風邪の細菌を洗い流せるという効果があります。

口腔ケア時、その方に合ったケア用品を選択し毎日習慣づけられるように工夫しましょう。

■口腔機能維持管理加算に基づいた口腔ケアメニュー

(口腔機能維持管理加算とは一昨年介護保険改正時に新設されたもので老健・特養・療養型病棟における口腔ケア
に対する取り組みに対する総体加算で1カ月1人あたり30単位算定。(詳細はWAM NET参照))

■老人保健施設での口腔ケアの取り組み

某老人保健施設にて認知棟入所中の方35名に対しての口腔ケア計画を依頼され介入した。

- ・まず関わるすべての職種の方々とのミーティングをして共通認識を高める。
- ・入所者の健口調査を口腔ケアの中心となる方と共有
- ・個々の入所者に合ったケア用品の選択(今回はエラック510ES、チェックアップフォーム使用)
- ・歯の有無に関わらず、器質的清掃を指導して歯も粘膜も磨く事。
- ・歯のある方はチューブ状の歯磨き粉では口腔内に残留しやすい傾向に(高齢者は)有る為、ムース状に変更して使用してみる。

<結果>

インフルエンザ流行時期に入り、隣接する施設では罹患者が増えて面会者は訪問禁止となったが、当該施設では1名の罹患者
も出ず、発熱者数・回数も減ったとの報告を受けた。

口腔ケアは難しい事ではありません。ちょっとした工夫で安心・安楽に取り組めます。歯科専門職と連携し、継続的に
毎日行い習慣化しましょう。

